



令和7年12月1日
有松まちづくりの会

みどりシティフェスティバルで有松をPR (10月25日) 於:大高緑地公園

曇天の大高緑地公園に多くの区民が集い、のびゆく緑区を感じさせた今年の区民まつり。ステージでは、ダンシングみどりっちと瀬音区長などの踊りで大盛り上がり。有松まちづくりの会は、ステージ横で日本遺産有松のパネル展示と説明。また、お日様染めグッズの販売も。桶狭間の方々のご協力で大盛況!でした。揃いの法被で有松をPRしました。



有松コミセンまつり (11月15日16日) 於:有松コミセン(展示発表)/有松小体育館(舞台発表)

恒例の"コミセンまつり"が行われた。有松コミセンで日頃活動中の団体等の成果発表会。16日覗いてみました。絵画・水彩画・俳句・絵手紙の作品に混じって、有松あないびとの会コーナーには"有松オススメスポット"の紹介が…会員一人一人違うのですね、改めて有松が魅力あふれるところであることに気付かされました。



好評 「しぼりと祈りのまち歩き」 10月1日⇒来年1月31日

今年もおさんぼや絞り体験の切符が発売された。近年の絞り体験人気はすごい!「有松に行くなら絞り体験をしなくちゃ。町並みも素晴らしいし…」記者が取材に訪れた絞会館2階の会場には約20名程が真剣な眼差しで実習に取り組んでいた。講師の軽妙な語り「化学染料での雪花絞り第1号はおしめの柄」などの説明に笑い声も…雪花絞りを選んだ人は丁寧に綿布を折りたたんでいた。割り箸を使って工夫して絞っている人も…



折りたたんだ後は、場所を変え染色。「色が変わるのが面白くて」嬉しそうな表情で2階に戻ってきた。「大満足」との声も出る。

冒頭の参加者の声のように、目的意識をもって有松に来てくださる方が少なくないようだ。体験された人はこののち有松で食事・買い物をしたりまちなみガイドツアーに参加したりする。



神明社秋祭り大祭 行われる (10月12日)

心配された降雨もなく、予定通り秋祭りが行われた。記者が訪れたのは午後。神楽殿には午前中曳き出された笠鉦や音頭台・子供神輿等が置かれていた。そばには檣(やぐら)が組み、初老11名・還暦6名・協力者3名の名簿が掲げられていた。神楽会の皆さん・桶狭間太鼓の皆さんによる奉納が行われる中、境内の人出はどんどん増してきた。14時30分、待ちに待った餅投げが始まる。今年は10kg用意されたとか。投げる方も拾う方もエネルギーである。昭和の初めまで有松と行き来していたとか。有松の古い祭りはどんな様子だったのだろうか。



餅投げの様子

秋の有松 フンカサイ

(主に10月25日・26日)

◆ 「絞」「瓦」灯りストリート (10月20日~26日)

芸術の秋を告げるように、山与遊歩道に灯りがともされた。手間の大変さからか年々設置台数が減っているが、今後も続けてほしい。(写真右)



庭の眺めも素晴らしい 栽松庵

◆ 竹田嘉兵衛商店では

【お茶体験】 幕末、14代将軍徳川家茂が立ち寄られた茶室"栽松庵"で、お抹茶をいただく機会が設けられていた。

400年培ってきた有松の文化が香る。

【有松寄席】 耳鼻咽喉科医の駒久家南朝(こまくやなんちょう)による落語会。健康のお話を交えての落語に参加者50名程は今年も笑いに包まれていた。噺の中に竹田嘉兵衛氏が登場したのにはビックリ！一段と笑いが…

【いけばなストリート展2025】 東海道沿いに10点程展示され町を彩るだけでなく、住宅内に17点の力作が展示されていた。右写真2点が記者の目に留まる。左は着物との調和がいい足立琳香作品。右は格子に掲げられた優人Oliva作品。麻の葉模様の切り絵で作られているという。

笑いの渦の 三番蔵



◆ 協力店舗紹介では

【夜まで営業】 ブンカサイの目玉企画

"竹あかり"の来客のため夜8時まで開店する店が写真のMARUKIはじめ4店(しぼりの宿MADO・彩Aya Irodori・モス有松)見られました。また、26日はアリマツマーケットが天満社で開かれており、体験型のお店には子連れ客が集まっていた。



アリマツマーケットの様子

◆ ジャコランタン作り

ハロウィンのカボチャ灯り作り体験会。カナダのいけばな作家がかぼちゃのくり抜き方を指導。



川村家でジャコランタン撮影



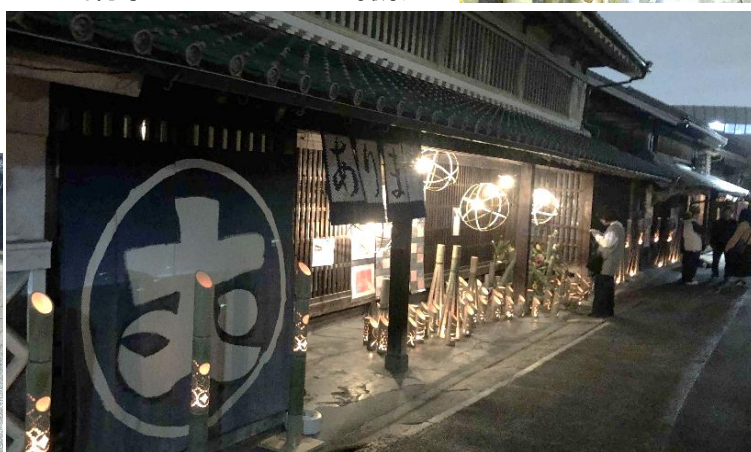
◆ 参加型いけばな

お花を1輪受け取り岡家住宅軒下のオブジェへ。

◆ 有松ミチアカリ

岡家住宅軒下⇒

今年も西町と祇園寺が17:30~20:00光に彩られました。10周年を迎えた今年、過去のデザインをアレンジした作品が並んでいるという。名城大学の学生さん40名ほどが制作に設置に忙しくされていた。本当にきれい。



あいちのたてもの博覧会2025 in 有松 (11月1日)

- ◇**山中歯科医院** 初参加。伝統的町並みの中で異彩を放つモダニズム建築で、診察室など内部も見学。硝子が多く使われ開放的な空間である。フラットな屋根で雨漏りが…2階屋根からの眺めが素晴らしい。
- ◇**棚橋家住宅** 2階の16.4m大梁は圧巻。主にスライドにより、有松や建物の説明が行われた。
- ◇**岡家住宅** 江戸時代末期の建物を、庭を含め隅々まで見学。改造が少なく、当時の様子が分かった。
- ◇**中濱家住宅** 店内や蔵・庭を店主の案内で見学。いずれも、終了後あないびとによる町並みツアー。



有松の至宝 2館めぐり (10月28日・11月4日)

ご当主からお話を伺う緑生涯学習センターの講座。

竹田家住宅では、洋間で竹田嘉兵衛さんから有松の歴史や辻が花染のお話を。その後、書院や茶室・蔵を見学した。
棚橋家住宅では、棚橋恭子さんから棚橋医院時代のお話を伺う。特に終戦の頃、有松に置かれた捕虜収容所で診察に当たった父君龍三氏の回顧談が記憶に残る。紙芝居[お灸と指輪]や現地 収容所跡見学も貴重な機会だった。指輪の実物をみせていただき、感激。「父と軍医との友情物語を語り続けていきたい」と恭子さんはおっしゃっていた。



指輪と紙芝居

ひさだ落語会 (11月16日) 於:しぼりの久田 本店

会場は約60人程でびっしり。でも庭が見られる大庇下の高座で余裕が感じられる。師匠から学び途中の4人によるアマチュア落語会。熱心さが伝わってくる。今日初めてお客の前で披露する方も…落語会開催のきっかけは、暢気と伊吹がお店に寄ったことからとか。2回目開催を願う。



町家ライブ 有松 茶の湯 / 津軽三味線ライブ (10月25日) 於:棚橋家住宅

お茶席体験とライブを組み合わせた珍しい演奏会。会場には30人が貴重な機会を楽しんでいた。かつて有松には茶の湯の文化が広く行き渡っていた。その一端に触れたような気分浸れた。

〈お茶席〉席主:鵜飼小百合 〈ライブ〉津軽三味線:茂木脩綱
 翌26日には **ピアノ尺八INFINITY藍の色、あいの音** の演奏会が行われた。衣装が藍染。〈尺八・篠笛〉山口整萌 〈ピアノ〉小瀧俊治



緑区役所主催散策会「有松天満社と細根山を歩く」(10月23日)

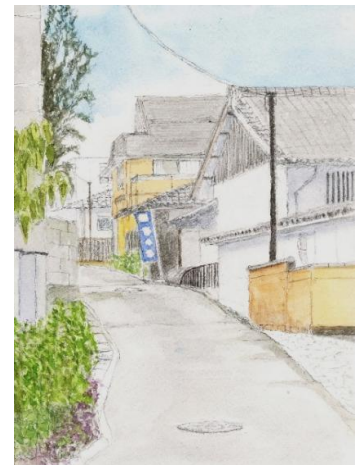
自然豊かな緑区内を、歴史を感じながら道歩きをしようという企画の第5回として実施された。参加者20名ほどの6割は5回とも参加。「天満社の屋根の瓦、素晴らしいです」と好意的な声が多く寄せられた。今回は菅原道真公を祀る神社2社を回るツアー。「有松天満社と細根天満宮がすぐ近くにあるのですね」こんなことに気付かれた人も少なくありません。有松エリアでは、旧東海道沿いの重厚な建物群のほかに古道長坂道や生活道路の小路も散策。細根エリアでは、かつて鳴海の豪商下郷家の別荘"小山園"を偲びながら、近年"細根山オアシスの森"として整備された竹林の散策路を歩く。いたるところでため息や驚きの声がかれた。

秋季大祭での梵天の竹は、細根山の真竹で祭礼前日の朝に切り出されています。



天満社筆塚の前で

湯地昭夫 スケッチブック③



長坂道 しぼりの久田

有松に魅せられて ①

藍を育て、生葉染め

鈴木照美 (写真左)

2023年絞りまつりの折に、岡家住宅で藍の株をいただき自宅で育てました。種を取り、翌年7月に育った藍の葉100枚(1本の茎に藍葉6枚がついている)を使い、ミキサー(水を2フィンガー入れる)にかけトロトロにし、シルク(1m×40cm、巻上絞りをを行う)に30分つけます。水で洗い、脱水、陰干し、糸をほどきます。出来上がる瞬間がたまらなくうれしいです。染め、絞りの醍醐味です。見事な水色、鮮やかな色! 藍をなめると甘くうまい! スカーフ完成です。



8月刈り取った藍から、また茎が伸び2番狩りをしました。シルク(4m×36cm)を葉200枚で染めました。9月にまた刈り取りした生葉で500枚を使いシルク(2.8m×36cm)を染めました。

2025年は所属するあないびとの会の方と、自宅で3回生葉染めを行いました。クラッシュや巻上絞り・折縫絞りなどを行い、楽しく染めができました。夏にしか出来ない体験です。

また、乾燥した藍をお茶にいただきました。

江戸時代の気分で楽しく染めています。皆さんも藍を育て、一緒に生葉染めをやりましょう。



注: 綿布には色はつきませんでした。

SHIBORI Exhibition in ARIMATSU (10月4日5日8日9日10日)

～ 安保成子 アパレルアイテム展示・販売会～ 於:六弦とコットン

中日新聞10/2 "旭丘高「宇宙柄」"の記事をご存じだろうか。成層圏で得られた放射状の模様を「宇宙柄」と名付け、有松絞作家安保さんの会社の協力で柄をプリントアウトしたTシャツ等が展示・販売されていた。安保さんは「有松絞の振興になれば」と想いを語ってくださった。「宇宙柄」は右QRコードをご覧ください。



催事・行事予定

- 12月1日(月) 18:30 有松まちづくりの会役員会 有松コミセン
- 12月7日(日) 7:30 かえで道清掃 有松まちづくりの会
- 12月15日(月) 18:00 町並み相談会 有松コミセン
- 相談会終了次第 有松まちづくりの会部長会 有松コミセン
- 12月21日(日) 7:30 かえで道清掃 有松まちづくりの会
- 12月29日～1月5日 有松コミセン休館
- 12月31日(金) 22:00 迎春カウントダウン 有松天満社文嶺講
- 1月1日～3日 9:00 初詣 有松天満社文嶺講

11月1日開催 有松小学校運動会熱戦に拍手



先生方のなまこ壁模様シャツもナイス!

有松町家ライブ ようこそ! 音楽市場へ
2025年Christmasスペシャル企画
12月14日(日) 14:00～棚橋家住宅

《編集後記》

記者の周りには、有松に魅せられた方がたくさん。そんな方のお話を聞くと、新たな有松の魅力に気づかされる。出会いを誌上で再現することにした。ご一読を願う。

発行者 中濱 豊(有松まちづくりの会 会長)

編集者 加藤明美(有松まちづくりの会 広報部長)

pegasusb@mc.ccnw.ne.jp 取材・撮影 伊藤総俊

有松まちづくりの会は新規会員を募集しています。(年会費1000円)

詳しくはホームページ又はお近くの会員までお問い合わせください。

有松まちづくりの会はホームページを公開しています。「有松のまち」で検索。

「有松かわら版」をカラーでご覧いただけます。